

NEW KOMIITO
公明党

2008年4月 発行

赤沼やすおの議会だより

A K A N U M A ' S N E W S

vol.20



発行者:赤沼やすお 住所:郷地町3-8-9

電話:(545)1820 ホームページ:<http://www.akanuma.org>

平成20年度の予算が成立

平成20年第1回定例会が、2月28日から3月24日の日程で開催され、昭島市後期高齢者医療に関する条例などを含む平成20年度昭島市一般会計予算など30の議案が慎重に審査され、公明党、自民党などの賛成多数により、原案通り可決成立した。

(新たに生まれ変わる野球場)



(新しいものに、市役所にも乗り入れることになったAバス)

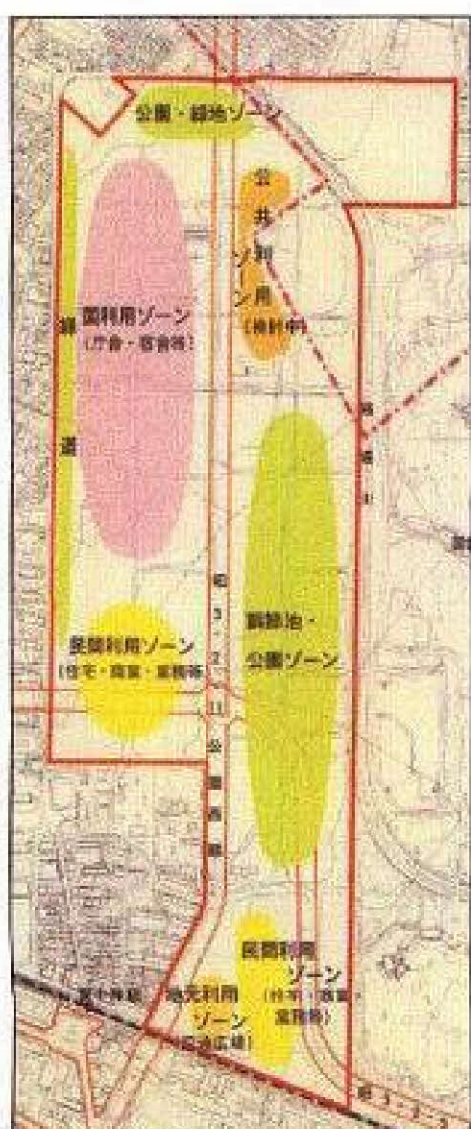


平成20年度の主な施策と予算

昭和公園野球場等整備事業	9億5千万円
環境コミュニケーションセンター整備	1億4千万円
崖線緑地保全公有化用地取得	1億5千万円
市道南384号道路改良工事	4千3百万円
放課後子ども教室推進事業	1千6百万円
玉川小改造(耐震補強)工事	1億5千万円
コミュニティバス等運行補助	4千万円 他

建設反対の陳情・請願を不採択

3月18日に行われた立川基地跡地利用対策特別委員会において、立川基地跡地昭島市域の土地利用ゾーニング図が新たに示されたとともに、施設建設反対の陳情・請願などが不採択となった。公明党としては、一万4千人を超える署名の重みを感じるも、保護司をはじめ「更正」に携わり、努力されている方も市内に多く、「更正」ということに理解を示すことも大事。などの理由から、不採択とした。



(3月18日の特別委員会でも示されたゾーニング図)

地球温暖化防止策

CO2削減のための全庁的な取り組みについて

【問①】「チーム・マイナス6%」への参加による効果と評価については？



【答①】第一次地球温暖化対策実行計画（平成14年度から18年度）の目標達成や、家庭部門の意識啓発等が考えられる。

【問②】エコドライブ推進のためのステッカー作成・配布については？

【答②】8都県市実施のキャンペーンの動向見たい。公用車へは掲示する。

【問③】カーボンオフセットで「奥多摩・昭島市民の森」の更なる充実を。

【答③】開設5年目であり、事業の更なる推進を図る。

【問④】「エコポイント事業」によるCO2排出削減への取り組みについては？

【答④】研究したい。

【問⑤】公共施設への屋上緑化・壁面緑化の推進については？

【答⑤】学校は構造等に与える影響などの課題あり。環境コミュニケーションセンターへは導入予定。

【問⑥】一般家庭の壁面緑化への助成制度は？

【答⑥】苗や種の配布などを検討している。



福祉サービスの充実 肺炎球菌ワクチンの公費助成について

【問①】65歳以上の高齢者人口と死因上位は？

【答①】本年1月時点で21,008人。1位「悪性新生物」、2位「心疾患」、3位「肺炎」。

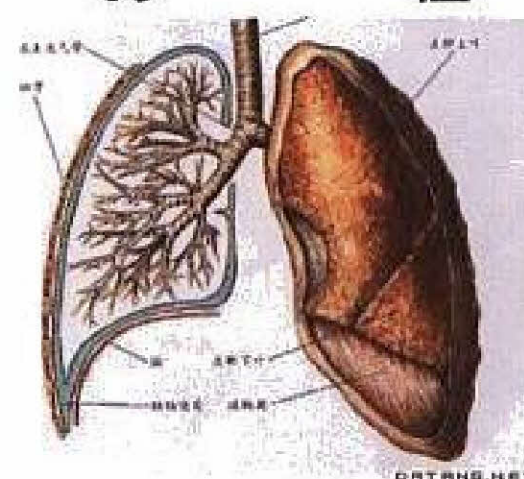
【問②】肺炎球菌ワクチン接種に対す

る認識と実施中の市内医療機関は？

【答②】予防、罹患時の軽減効果あり。竹口、野村、昭島病院で対応可能。

【問③】北海道せたな町で公費助成を導入し、医療費も削減。その後全国64の区市町村に公費助成が拡大。昭島市での導入は？

【答③】非法定接種であり、有効性、安全性など、国、都の動向を見極めたい。



快適な住環境の整備 いわゆる「ゴミ屋敷」の対応について

【問①】問題解決のためのガイドライン作成や体制作り、条例の整備は？

【答①】関連部署による「ケース会議」で対応したい。現在、東京市町村自治調査会で「ゴミ屋敷等」に対して研究中であり、結果を参考にしたい。

予算委員会での質問

◆歳入確保の取り組みについて

地方自治法の改正を受け、全国の自治体で、行政財産の貸出しによる歳入確保の取り組みが行われている。昭島市も積極的に取り組むべきでは。

◆青少年育成の充実ために

「青少年とともにあゆむ地区委員会」における、更なる活動充実のために、補助金のあり方も含めて検討するべきでは。



◆レジ袋削減の取り組みについて

環境バッグ配布によるレジ袋削減効果の充実のために、「レジ袋を使わなくて良い環境」づくりに取り組むべきでは。

新銀行東京に400億円追加出資 公明党は？

経営悪化に陥った新銀行東京へ、東京都が400億円の追加出資をすることが3月28日、都議会本会議で決定した。

新銀行東京の設立の際には、他党とともに、私たち公明党も賛成している責任がある。知事から追加出資の提案があった2月20日、都議会公明党は、いち早く党内に調査特別チームを立ち上げ、調査活動に全力を挙げてきた。

都議会公明党として今回の決定に当たつての判断基準は「都民の負担を最小限に抑えるには、どうするべきか」との一点にあった。

①破たん処理↓約470億円に上る全国初のペイオフ↓整理回収機構による取り立て↓数千社に及ぶ中小企業が倒産

②清算処理↓受け皿銀行の協力無↓預金者保護に1000億円必

要↓融資の焦げ付きによる損失約1000億円の見込み

③追加出資せずに事業継続↓07年度末の決算が認定されず金融庁から業務改善命令↓預金の取り付け騒ぎ↓実質、破たん。

従って④追加出資は、最後に残されたやむを得ない選択だった。

その上で(1)再びの出資は認めない(2)追加出資の400億円を棄損させない(3)再建計画の着実な実行を支援、監視する都の専門組織を設置する——との付帯決議を予算案に付すこととした。

さらに、議会に対する四半期ごとの経営状況の報告を義務付けるなど、監視機能の強化を主張し、今回の追加出資を無駄にすることがないよう全力を尽くしてまいります。



市議会議員 赤沼やすお 通信

No.25 2008.04

<http://www.akanuma.org>

台風による破損を補修

郷地町3丁目9番地付近、多摩川の土手部分は、昨年の台風時の増水により、護岸ブロックの一部が破損され、たままの状態だった。地域住民の声を受け、補修するよう議会で取り上げたところ、写真のように改善された。



皆様の声が反映されました

看板による安全対策

東町2丁目3番地付近のT字路は、左折禁止のところ、左折車両がしばしば進入してくるといふ地域住民の指摘を市に伝えたところ、写真のような看板が設置され、よりわかりやすい表示に改善された。



ご要望、ご相談はお気軽に

赤沼やすお

電話：(545)1820

住所：郷地町3-8-9

E-mail：aka_fab4@yahoo.co.jp

今後の『都営住宅』の募集

5月上旬に ①家族向②単身者向③定期使用住宅（若年ファミリー向・多子世帯向）④若年ファミリー向 を予定

※申込み用紙をご希望の方は赤沼やすおまで・・・
ご自宅にお届けします。

公明新聞

◎日刊：1ヶ月 1,835円（税込）

購読のお申し込みは赤沼やすおまで